

2022年9月21日

各位

会社名 株式会社ハピネット
代表者名 代表取締役社長 榎本 誠一
(コード番号 7552 東証プライム)
本件問合せ先 取締役執行役員経営企画室長
石丸 裕之
電話番号 03-3847-0410

映画『マイ・ブローケン・マリコ』 2022年9月30日(金)全国公開のお知らせ

株式会社ハピネット(本社:東京都台東区、代表取締役社長:榎本誠一、証券コード:7552)の子会社である株式会社ハピネットファントム・スタジオ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小西啓介)の自社幹事映画『マイ・ブローケン・マリコ』が9月30日(金)よりTOHOシネマズ日比谷他にて全国公開します。ぜひ映画館に足をお運びください。

ファンタジア国際映画祭 最優秀脚本賞受賞!
**たった一人の親友マリコの遺骨を奪い、
最初で最後の旅に出た。**

■作品紹介

連載開始直後からトレンド入り連発。

大反響を呼んだ衝撃コミック、映画化。

2020年に発表されるや、単行本は即重版、第24回文化庁メディア芸術祭マンガ部門新人賞をはじめ、各賞を総なめにした傑作漫画「マイ・ブローケン・マリコ」(著:平庫ワカ)。圧倒的な熱量と疾走感、「親友の遺骨と旅に出る」という心に刺さるドラマを備えた話題作が、原作をこよなく愛する最高のスタッフ・キャストで実写映画化。監督は、人間の芯を鋭くとらえた力作を次々に発表してきたタナダユキ。主人公・シノ役を務めるのは永野芽郁。天真爛漫なこれまでのイメージを覆す泥臭くも必死な雄姿を、スクリーンに刻み付けている。その親友・マリコ役には、NHK連続テレビ小説『半分、青い。』で永野と共演した奈緒。さらに、『ふがいない僕は空を見た』『ロマンス』に続きタナダ作品出演となる窪田正孝が、キーキャラクターのマキオに扮した。物語の余韻に寄り沿うエンディングテーマには、伝説的バンドThe ピーズの名曲「生きのぼし」を起用。この秋、魂を震わせる1本が誕生した。





■ストーリー

ある日、ブラック企業勤めのシイノモヨ(永野芽郁)を襲った衝撃的な事件。それは、親友のイカガワマリコ(奈緒)がマンションから転落死したという報せだった——。彼女の死を受け入れられないまま茫然自失するシイノだったが、大切なダチの遺骨が毒親の手に渡ったと知り、居ても立っても居られず行動を開始。包丁を片手に単身“敵地”へと乗り込み、マリコの遺骨を奪取する。幼い頃から父親や恋人に暴力を振るわれ、人生を奪われ続けた親友に自分ができることはないのか…。シイノがたどり着いた答えは、学生時代にマリコが行きたがっていた海へと彼女の遺骨を連れていくことだった。道中で出会った男・マキオ(窪田正孝)も巻き込み、最初で最後の“二人旅”がいま、始まる。

■作品概要

永野芽郁

奈緒 窪田正孝 尾美としのり 吉田羊

監督:タナダユキ 脚本:向井康介 タナダユキ 音楽:加藤久貴

原作:平庫ワカ『マイ・ブローケン・マリコ』(BRIDGE COMICS/KADOKAWA 刊)

音楽:加藤久貴 エンディングテーマ:「生きのばし」The ピーズ(P)2003King Record Co.,Ltd.

エグゼクティブプロデューサー:小西啓介 コー・エグゼクティブプロデューサー:堀内大示 大富國正

企画・プロデューサー:永田芳弘 プロデューサー:米山加奈子 熊谷悠 共同プロデューサー:横山一博 岡本圭三 成瀬保則

撮影:高木風太 照明:秋山恵二郎 録音:小川武 美術:井上心平 装飾:遠藤善人 編集:宮島竜治 VFXスーパーバイザー:諸星勲 音響効果:中村佳央

スクリプター:増子さおり スタイリスト:宮本茉莉 ヘアメイク:岩本みちる キャスティング:山下葉子 助監督:松倉大夏 制作担当:村山亜希子

製作:映画『マイ・ブローケン・マリコ』製作委員会(ハピネットファントム・スタジオ/KADOKAWA/エクスプレス) 製作幹事:ハピネットファントム・スタジオ

制作プロダクション:エクスプレス 制作協力:ツインズジャパン 配給:ハピネットファントム・スタジオ/KADOKAWA

文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

©2022 映画『マイ・ブローケン・マリコ』製作委員会

詳細情報につきましては、下記の公式 HP・SNS をご確認ください。

HP : <https://happinet-phantom.com/mariko>

Twitter : @mariko_movie https://twitter.com/mariko_movie

9月30日(金)より TOHO シネマズ日比谷他にて全国ロードショー！

